

# 水道管布設工事に関わる管種選定基準

令和2年7月

北見市上下水道局

## 水道管布設工事に関わる管種選定基準

### 1. 目的

今後、増大する水道施設の更新需要への対応が喫緊の課題となっており、平成 20 年には厚生労働省通達「水道施設の耐震化の計画的実施について」により、積極的に施設の耐震化に取り組むことと指導されている。

また、令和元年度に策定した「第 2 期北見市上下水道ビジョン」においては、老朽管の更新に合わせて耐震性能の確保を図る基本方針を定めたことから、管路の耐震化を目的とする。

### 2. 管種選定基準

使用する管種について次の通り選定する。

口径別管種選定基準表

～50mm	75mm～100mm	150mm～	Cに設定がないもの
A	B	C	D

#### A

- 1) JIS K6762 水道用ポリエチレン二層管（軟質、1種）
- 2) JWVA B116 水道用ポリエチレン管金属継手
- 3) JWVA K144 水道配水用ポリエチレン管
- 4) JWVA K144 水道配水用ポリエチレン管継手

#### B

- 1) JWVA G113 (JIS G5526) 水道用T形、K形ダクタイトイル鋳鉄管
- 2) JWVA G114 (JIS G5527) 水道用K形ダクタイトイル鋳鉄異形管
- 3) JDPVA G1042 水道用NS形ダクタイトイル鋳鉄管（E種管）

#### C

- 1) JWVA G120 水道用GX形ダクタイトイル鋳鉄管
- 2) JWVA G121 水道用GX形ダクタイトイル鋳鉄異形管
- 3) JDPVA G1049 水道用GX形ダクタイトイル鋳鉄管

#### D

- 1) JWVA G113 水道用NS形ダクタイトイル鋳鉄管
- 2) JWVA G114 水道用NS形ダクタイトイル鋳鉄異形管

なお、基幹管路と位置づけられる「導水管」、「送水管」については口径によらず「C」もしくは「D」の管種を選定する。

「送水管」で使用する場合の内面塗装はエポキシ樹脂粉塗装とする。

また、ここで規定した以外の資材を使用する場合は、設計図書及び特記仕様書に示す。

### 3. 適用範囲

この選定基準は、北見市上下水道局が発注する水道管工事及び開発行為に適用するものとし、以下の場合を除く。

- ・小規模な修理工事
- ・管材料を鋼管・ステンレス鋼管（溶接継手）等を使用する工事
- ・その他、北見市公営企業管理者が認めた工事

### 4. 施行日及び適用業務

この基準は、令和2年8月1日以降発注の設計業務及びその成果品による発注工事に適用する。